

# プラハ弦楽四重奏団

弦の国チェコが誇る伝統の弦楽四重奏団

スメタナ四重奏団解散後のチェコのカルテット界を担う巨匠弦楽四重奏団

## 6/6(土)開演7:00Pm(開場6:30Pm)

碧南市芸術文化ホール/エメラルドホール



名実共に世界屈指のアンサンブルとして知られるプラハ弦楽四重奏団は、現代チェコを代表するだけでなく、世界最古参のカルテットとしてますますその音楽に磨きをかけて世界中の人々の心を魅了している。

彼らの結成は1955年にさかのぼり今まで殆どメンバーの交代はなく、その創設者であるブジェチスラフ・ノヴォトニー教授を中心に活発な活動を続けている。結成当時、プラハ交響楽団のソロ・コンサートマスターであったノヴォトニー氏は既に1951年よりラディスラフ・ツェルニーの主宰する「旧プラハ弦楽四重奏団」の第1ヴァイオリニストとして活躍しており、これを引き継ぐ形で当初は「FOK四重奏団」の名称で活動を開始した。

その後、1961年には全員オーケストラを退き、このアンサンブルと自らのソロ活動のみを行う様になり、数度の世界ツアーや世界各国での様々な音楽賞の受賞、各国のレコード大賞を受賞するなど文字通り世界のトップに位置する様になった。そして現在、他の多くのアンサンブルが解散やメンバーの交代を余儀なくされる中で彼らは、40年以上に渡ってほぼ同じメンバーで活動しその技術は衰えるどころか益々磨きがかかり、同時に長い経験から出てくる深い音楽性は聴く人の心を離さない。

### プログラム

- モーツァルト:弦楽四重奏曲 第14番ト長調
- マルティヌー:弦楽四重奏曲 第3番
- シューベルト:弦楽四重奏曲 第14番ニ短調  
「死と乙女」

■入場料:3,000円 [全席指定]

(友の会会員,20名様以上の団体は1割引)

■チケット:4月14日(火)発売開始

友の会会員は4月7日(火)より予約受付開始

ご予約、お問い合わせは

碧南市芸術文化ホール ☎0566-48-3731

碧南市鶴見町一丁目70番地1 ☎447-0057

【休館日/毎週月曜日】

※未就学児の入場はお断わりします。

#### プラハ弦楽四重奏団

第1ヴァイオリン:ブジェチスラフ・ノヴォトニー  
Břetislav Novotny, I. Violin

第2ヴァイオリン:カレル・プシビル  
Karel Příbyl, II. Violin

ヴィオラ:ルボミール・マリール  
Lubomir Maly, Viola

チェロ:ヤン・シルツ  
Jan Širc, Cello

プログラムは一部変更になる場合があります。  
あらかじめご了承下さい。



(名鉄三河線北新川駅下車南東へ徒歩約5分)